

コネクタ情報

MV-1600

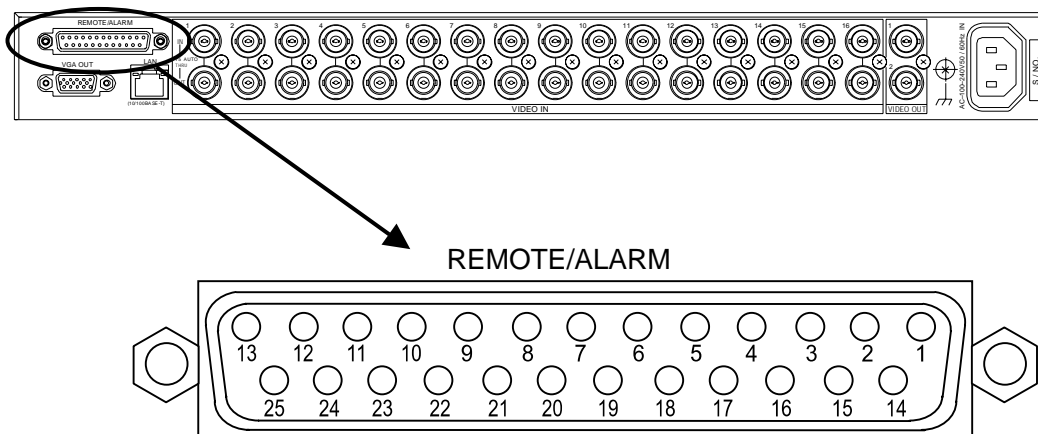
マルチビューワ

Multi Viewer

(2nd Edition - Rev.1 2008/03/03)

1. REMOTE/ALARM インターフェース

1-1. コネクタピン配列



適合コネクタプラグ（オス）： DB-25PF-N(JAE)

カバー： DB-C4-J11-S1(JAE)

※ インチネジを使用してください。

コネクタのピンと機能は次のようになります。

ピン番号	機能名	ピン番号	機能名
1	+5V (出力最大 200mA 供給可能)	14	CH12 REMOTE/ALARM
2	AUTO/RESET	15	CH13 REMOTE/ALARM
3	CH1 REMOTE/ALARM	16	CH14 REMOTE/ALARM
4	CH2 REMOTE/ALARM	17	CH15 REMOTE/ALARM
5	CH3 REMOTE/ALARM	18	CH16 REMOTE/ALARM
6	CH4 REMOTE/ALARM	19	SPLIT4
7	CH5 REMOTE/ALARM	20	SPLIT9
8	CH6 REMOTE/ALARM	21	SPLIT16
9	CH7 REMOTE/ALARM	22	RS-232C TXD
10	CH8 REMOTE/ALARM	23	RS-232C RXD
11	CH9 REMOTE/ALARM	24	FAN ALARM
12	CH10 REMOTE/ALARM	25	GND
13	CH11 REMOTE/ALARM	—	

注意 ALARM 動作時でも、2、19～24 ピンは REMOTE 動作と同様です。

1-2. REMOTE インターフェース

◆ ピンおよび機能

<ピン配列>

「6-1. コネクタピン配列」を参照してください。

<機能>

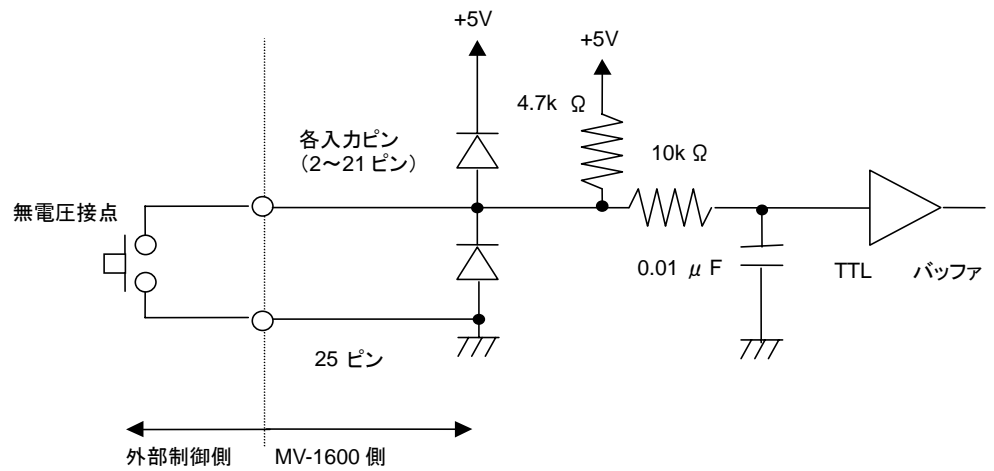
REMOTE インターフェース

機能名	動作	参照
AUTO/RESET	前面パネル AUTO /ALARM RESET ボタン機能と同様、画面切換え、およびアラーム、ビデオロスのリセットをします。	「4-7-1. 1画面の自動切換え」 「4-7-2. 4分割、9分割画面の自動切換え」 「4-8-3. アラームおよびビデオロスの強制リセット」
CH 1~16	前面パネル SELECT1~16 ボタン機能と同様、1画面で表示される映像を選択します。	「4-4. 1画面を表示する」 「4-6. 分割画面のページを選択する」
SPLIT 4、9、16	前面パネル SPLIT4、9、16 ボタン機能と同様、各分割画面を表示させます。	「4-5. 分割画面を表示する」

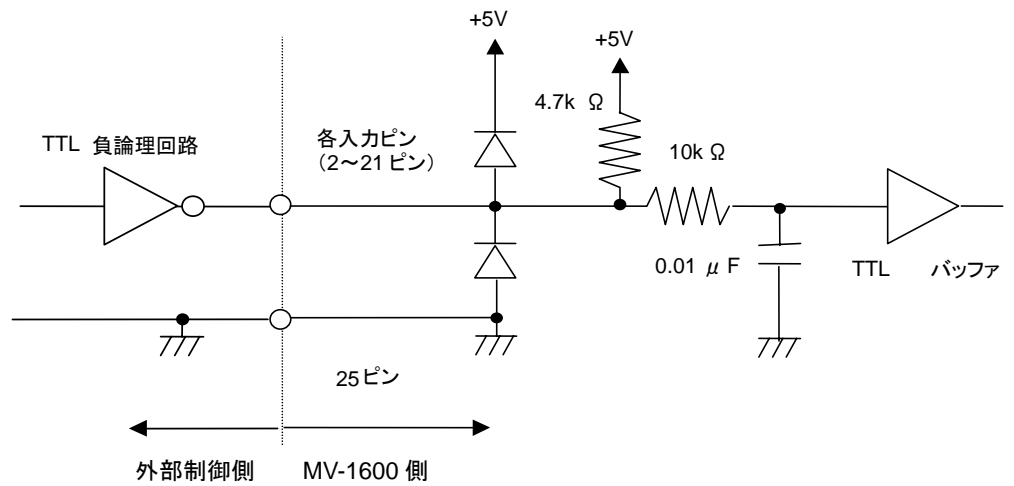
回路例

※ 入力信号のパルス幅は 100ms 以上必要です。また、入力信号の間隔は 100ms 以上空けてください。

1)



2)



注意

REMOTE / ALARM インターフェース制御の設定を ALARM にしているときには、CH1~CH16 の REMOTE 制御は使用できません。詳しくは「5-7.SYSTEM (システム設定)」を参照してください。

1-3. ALARM インターフェース

◆ ピンおよび機能

<ピン配列>

「6-1. コネクタピン配列」を参照してください。

<機能>

「4-8.アラームおよびビデオロス画面表示」を参照してください。

◆ アラーム入力回路例

※ 入力信号のパルス幅は 100ms 以上必要です。（トリガー信号設定時）



回路は REMOTE と同じですので、「6-2. REMOTE インターフェース」の回路例を参照してください。

注意

REMOTE / ALARM インターフェース制御設定を REMOTE にしているときには、ALARM 制御は使用できません。詳しくは「5-7.SYSTEM (システム設定)」を参照してください。

1-4. FAN ALARM 出力

◆ ピンおよび機能

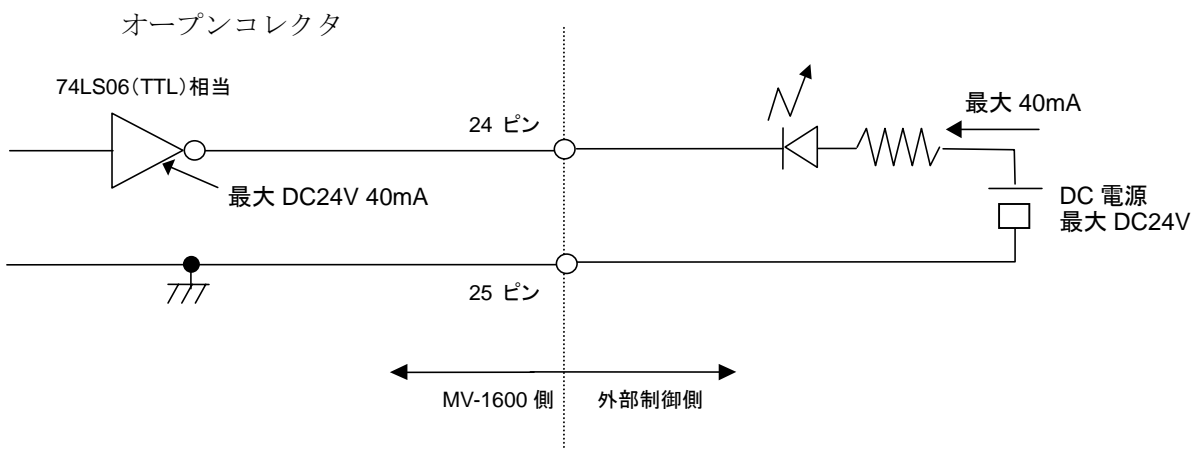
「6-1. コネクタピン配列」を参照してください。

<機能>

本体前面に組み込まれているファンが停止した場合、24 ピンからファンアラーム信号が出力されます。

ファンアラーム動作中は LOW レベルです。

◆ アラーム出力回路接続例



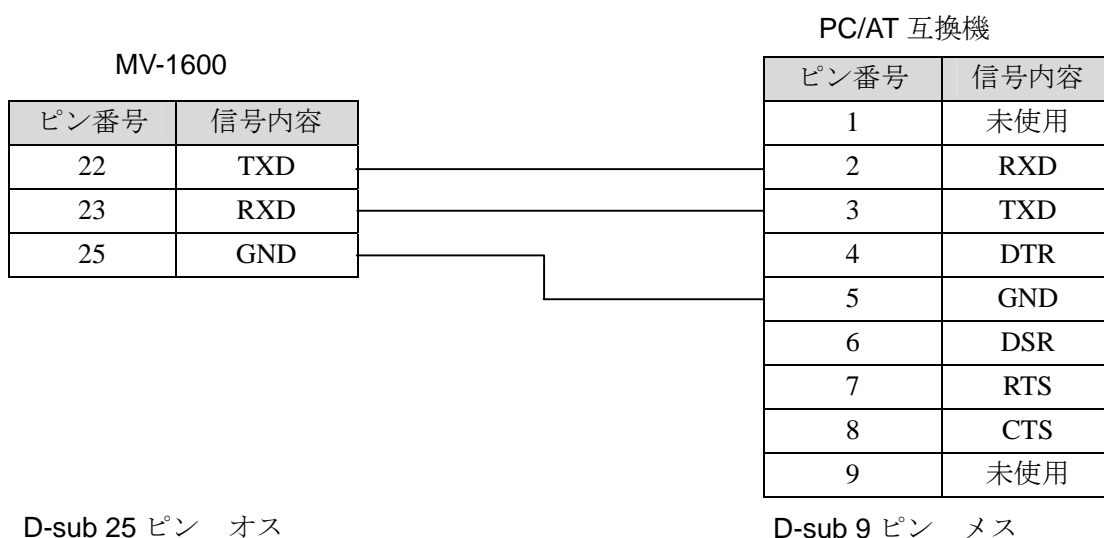
1-5. RS-232C インターフェース

RS-232C インターフェースおよび LAN インターフェースのコマンドフォーマットは共通です。プロトコルについては、付録「RS-232C/LAN コマンド」を参照してください。

1-5-1. RS-232C コネクタ

RS-232C の信号は ALARM/REMOTE コネクタに配置されています。ピン配列については「6-1. コネクタピン配列」を参照してください。

1-5-2. ケーブル接続例



1-5-3. 通信フォーマット

<シリアル通信規格>

通信方式	非同期式、全二重
転送速度	9600bps
データ長	8bit
ストップビット	1bit
パリティ	なし
フロー制御	なし

2. LAN インターフェース

RS-232C インターフェースおよび LAN インターフェースのコマンドフォーマットは共通です。プロトコルについては、付録「RS-232C/LAN コマンド」を参照してください。

2-1. LAN コネクタ

<LAN コネクタ端子配列表>

ピン番号	信号名	信号内容
1	TXD+	送信ライン+
2	TXD-	送信ライン-
3	RXD+	受信ライン+
4	-	未使用
5	-	未使用
6	RXD-	受信ライン-
7	-	未使用
8	-	未使用

2-2. イーサネット通信規格

<イーサネット通信規格>

ビットレート	10Mbps/100Mbps 全2重、半2重 自動切換え
アクセス方式	CSMA/CD プロトコル (IEEE802.3 準拠)
伝送媒体	10BASE-T/100BASE-TX
使用コネクタ	RJ-45 型 (カテゴリ5 対応)
推奨ケーブル	カテゴリ5 対応ツイスト・ペアケーブル (UTP または STP)

注意

正規の切断処理が行われずに、例えば LAN ケーブルの切断等によって通信が途切れた場合は、数分間接続できない場合があります。そのような状態が発生した場合は、しばらく待つか本体の電源を再投入してから接続処理を行ってください。